

防災県土整備企業常任委員会 年間活動計画作成について

1 部局所管事項概要調査

5月26日（金） 防災県土整備企業常任委員会

2 年間活動計画について協議

- (1) 前期の委員会における委員会活動評価総括表及び部局の所管事項概要説明の内容等を踏まえ、向こう1年間の活動内容について協議する。
- (2) 重点調査項目を選定し、いつ頃、どのような方法（例：執行部説明、参考人招致、県内外調査、委員間での議論など）で調査を行うか協議する。
- (3) 県内外調査の日程、調査したい項目について協議する。

※参考：年間活動計画書

※委員会が活動していく中で、年間活動計画に変更が生じた場合は、その都度、年間活動計画の修正を委員会で協議する。

3 年間活動計画書の作成

2での議論を踏まえ、正副委員長が年間活動計画書を作成し、委員に配付する。

防災県土整備企業常任委員会活動評価総括表

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

- ・年間活動計画どおり活動ができた。
- ・県内外調査は、適時適切な調査が行えた。
- ・特に、紀宝町でのタイムラインの調査は「三重県版タイムライン（仮称）」の調査の参考となった。
- ・また、熊本地震の調査は、現場を確認することで「三重県広域受援計画（仮称）」の調査の参考となった。
- ・消防団などの重要な課題について十分に執行部に対して話をし、執行部の認識の確認ができた。
- ・東海環状自動車道などの基幹道路についても、開通前の状況や道路ネットワークの構築などの確認などができた。
- ・「新三重県建設産業活性化プラン（仮称）」について議論し、執行部も委員会での意見の反映に努めている。
- ・入札制度に関しては明瞭性に欠ける部分があり、次期委員会でも引き続き調査が必要である。
- ・R D F 焼却・発電事業については総括ができていないのか疑問であり、次期委員会でも引き続き調査が必要である。
- ・インフラ整備が抑制されているが、整備しないことで将来に負の遺産を残すこともあり得るので、状況を見極めながら、老朽化対策や防災対策などに取組み組んでいくべきであり、次期委員会でも引き続き調査が必要である。

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	<p>年間活動計画の内容は適切なものでしたか。</p> <p>重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。</p> <p>年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。</p> <p>（その他、評価の理由等（自由記載））</p> <p>[]</p>	4.1
(2)委員会運営の円滑度	<p>すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。</p> <p>委員会で十分な議論をしましたか。</p> <p>委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。</p> <p>（その他、評価の理由等（自由記載））</p> <p>[]</p>	4.4
(3)委員間討議の充実度	<p>議員間討議の機会を十分に活用しましたか。</p> <p>議員間討議を十分に行いましたか。</p> <p>議員間討議を通して合意形成を図るよう努めましたか。</p> <p>（その他、評価の理由等（自由記載））</p> <p>[]</p>	3.8
(4)県内外調査の充実度	<p>県内外調査の調査先は適切でしたか。</p> <p>調査先で十分な調査を実施しましたか。</p> <p>県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>（その他、評価の理由等（自由記載））</p> <p>[]</p>	4.6

項目	評価の視点	平均点
(5) 県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	<p>「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。</p> <p>(評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。)</p> <p>[]</p> <p>調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。</p> <p>[]</p>	3.6
(6) 調査・審査結果の施策への反映		

※評価は5点満点です。(5点…大変良くできた、4点…良くできた、3点…概ねできた、2点…あまりできなかった、1点…できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。

防災県土整備企業常任委員会 活動計画書 (平成29年5月～平成30年5月)

平成29年5月26日現在

1 所管調査事項

- ・危機管理及び防災対策の推進について
- ・公共土木施設の整備・維持管理について
- ・都市計画、住宅、その他土木行政の推進について
- ・公営企業（病院事業を除く。）の運営について

2 重点調査項目

- (1) ※昨年度 防災・減災対策について
- (2) ※昨年度 入札制度を含む建設産業の活性化について
- (3) ※昨年度 道路及び流域の整備について
- (4) ※昨年度 企業庁次期経営計画について

3 活動計画表

重点調査項目	平成29年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) (2) (3) (4)	常任委員会 所管事項説明 (5/26)	常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/18～20 の間)	県内調査 (8/1～3 の間) 県外調査 (8/28～ 30の間)		常任委員会 議案の審査、所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等(10/4, 6) 予決分科会 平成28年度歳入歳出決算、 所管事項の調査（当初予算 編成に向けての基本的な考 え方）(10/31)		常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/●, ●)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)				企業会計決算 一般会計・特別会計決算 平成30年度経営方針(案) 当初予算編成に向けての基 本的な考え方		当初予算要 求状況		当初予 算案	平成30年度経 営方針		

4 県内外調査について

- (1) 県内調査 7月18日～20日の間（日帰り または 1泊2日） ○○の取組等の調査を行う。
8月 1日～ 3日の間（日帰り または 1泊2日） ○○の取組等の調査を行う。
- (2) 県外調査 実施する場合は、8月28日～8月30日（2泊3日以内） 重点調査項目を中心として、県外の先進的な取組等について調査を行うことができる。

防災県土整備企業常任委員会 過去5ヶ年の重点調査項目

【平成28年度】

- (1) 防災・減災対策について
- (2) 入札制度を含む建設産業の活性化について
- (3) 道路及び流域の整備について
- (4) 企業庁次期経営計画について

【平成27年度】

- (1) 防災・減災及び事前復興対策について
- (2) 建設産業の活性化について（公契約と入札制度を含む）
- (3) 道路網の整備について
- (4) RDF焼却・発電事業の今後について

【平成26年度】

- (1) 防災・減災対策について
- (2) 入札契約制度を含む建設産業の活性化について
- (3) 道路網の整備について

【平成25年度】

- (1) 防災・減災対策の推進について
- (2) 道路網の整備について
- (3) 三重県建設産業活性化プラン等について

【平成24年度】

- (1) 防災・減災対策について
- (2) 消防の広域化について
- (3) 道路網の整備について
- (4) 災害復旧について